

2018年7月2日 事例問題

事例研究 18 (事業承継の全体像)

精密機械部品の製造業である A 社の甲社長（代表取締役、67 歳）は、事業承継の準備に入りましたが、後継者を誰にすべきか迷っています。

長男の乙（35 歳）は、大手都市銀行に勤務しています。長女の丙（37 歳）は、他社に努めていましたが、経理部長であった母親の健康不安の問題から 3 年前に A 社へ転職し、総務・経理・財務・営業事務を担当しています。

一方、A 社の従業員の中には、これまで社長の右腕として活躍してくれた営業部長の丁部長（57 歳）がいます。

【問1】 長男乙が承継する場合に想定される検討課題を述べてください。

【問2】 長男乙と長女丙が承継することを拒否しました。丁部長に承継する場合に想定される検討課題の述べてください。

【問3】 長男乙、長女丙および丁部長のいずれもが承継することを拒否しました。M&A を行う場合に想定される検討課題の述べてください。

(ヒント)

- ✓ 経営環境が変化していた場合、既存の事業戦略を受け継ぐべきですか？
- ✓ 会社の支配権をどのように承継しますか？その手続きは？
- ✓ 過大な債務を抱える事業を継ぎたいと思いますか？
- ✓ 経営者としての知識と経験に乏しい後継者が、「経営者になること」には何が問題となりますか？
- ✓ カリスマ経営者のリーダーシップに引っ張ってこられた従業員は、若い後継者の指揮命令に素直に従いますか？

ヒント

企業経営	事業戦略	経営環境の変化 、事業再構築又は新規事業
	知的資産	顧客関係、営業力、技術・ノウハウ、許認可
手続き	支配権の移転	株式（法人）又は不動産（個人）、遺産分割と相続税
	債務の移転	個人保証の引継ぎ、解除
後継者	キャリア	社長になる決意と覚悟
	リーダーシップ	社長と従業員との信頼関係、経営理念
	管理	人事・組織の管理、規則・法令遵守